

正誤表

【修正表】

①その他の付帯作業の内容、発生している割合の高い上位5品目(本編29ページ、概要版8ページ)

②ドライバーの労働時間の実態(本編35ページ、概要版9ページ)

seq2 県 都道府県
605 29 奈良県
606 29 奈良県
607 29 奈良県
608 29 奈良県
609 29 奈良県
610 29 奈良県
611 29 奈良県
612 29 奈良県
618 29 奈良県
619 29 奈良県
620 29 奈良県
621 29 奈良県

修正表	修正項目	誤	正
①	付帯作業を伴う荷役作業回数	891回	870回
①	「棚入れ」の荷役作業回数および回答比率	32回(3.6%)	31回(3.6%)
①	「保管場所までの横持ち運搬」の荷役作業回数および回答比率	591回(66.3%)	590回(67.8%)
①	「資材、廃材等の回収」の荷役作業回数および回答比率	58回(6.5%)	57回(6.6%)
①	「商品仕分け」の荷役作業回数および回答比率	83回(9.3%)	82回(9.4%)
①	「検品」の荷役作業回数および回答比率	635回(71.3%)	634回(72.9%)
①	「納品場所の整理」の荷役作業回数および回答比率	62回(7.0%)	61回(7.0%)
①	「ラベル貼り」の荷役作業回数および回答比率	2回(0.2%)	1回(0.1%)
②	「1か月の時間外労働時間(泊付き輸送)」の平均時間	21.3時間	32.0時間
②	「1か月の時間外労働時間(日帰り輸送)」の平均時間	33.8時間	50.8時間
②	「1か月の時間外労働時間(泊付き及び日帰り)」の平均時間	26.4時間	33.0時間
②	「休息期間(日帰り輸送)」の平均時間	3.7時間	5.0時間

- ・その他の付帯作業の内容は、「検品」(72.9%)が最も多く、次いで「保管場所までの横持ち運搬」(67.8%)、「商品仕分け」(9.4%)、「納品場所の整理」(7.0%)等となっている。
- ・「検品」が発生している割合の高い上位5品目は、「完成自動車・オートバイ」、「生鮮食品」、「その他の化学製品」、「加工食品」、「金属部品・金属加工品(半製品)」となっている。
- ・「保管場所までの横持ち運搬」が発生している割合の高い上位5品目は、「ガソリン・軽油など石油石炭製品」、「生鮮食品」、「加工食品」、「金属部品・金属加工品(半製品)」、「紙・パルプ」となっている。

その他の付帯作業の内容、発生している割合の高い上位5品目

付帯作業を行う荷役作業回数 (870回)	付帯 作業 回数	回答 比率	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
棚入れ	31回	3.6%	飲料・酒 (11.6%)	衣服・布団などの 繊維製品 (8.3%)	プラスチック性部品・加工 品、ゴム性部品・加工品 (7.6%)	米・麦・穀物 (3.0%)	鉄鋼厚板・金属薄板 ・地金等金属素材 (1.9%)
保管場所までの横持ち運搬	590回	67.8%	ガソリン・軽油など 石油石炭製品 (100.0%)	生鮮食品 (66.3%)	加工食品 (60.6%)	金属部品・金属加工品 (半製品) (33.3%)	紙・パルプ (28.0%)
資材、廃材等の回収	57回	6.6%	飲料・酒 (16.1%)	書籍・印刷物 (7.5%)			
商品仕分け	82回	9.4%	その他の化学製品 (17.2%)	書籍・印刷物 (15.0%)	金属部品・金属加工品 (半製品) (12.8%)	プラスチック性部品・加工 品、ゴム性部品・加工品 (11.4%)	飲料・酒 (5.4%)
検品	634回	72.9%	完成自動車・オートバイ (100.0%)	生鮮食品 (70.8%)	その他の化学製品 (65.5%)	加工食品 (59.0%)	金属部品・金属加工品 (半製品) (50.8%)
納品場所の整理	61回	7.0%	飲料・酒 (8.0%)	その他の化学製品 (6.9%)	金属部品・金属加工品 (半製品) (3.1%)	加工食品 (1.2%)	プラスチック性部品・加工 品、ゴム性部品・加工品 (0.6%)
ラベル貼り	1回	0.1%	その他 (0.6%)				
その他	2回	0.2%	その他の化学製品 (6.9%)				

※複数回答

- ・荷役に対する書面化の有無は、「書面化している」が 37.1%、「口頭で依頼」が 47.4%、「事前連絡なし」が 15.5%となっている。
- ・書面化が進んでいない 5 品目は、「生鮮食品」、「その他の化学製品」、「書籍・印刷物」、「その他」、「空容器・返送資材」となっている。

荷役に対する書面化の有無と各項目の上位5品目、下位5品目

	荷役 作業 回数	構成比		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
書面化 している	800回	37.1%	上位5品目	完成自動車・オートバイ (100.0%)	合成樹脂・塗料など 化学性原料 (91.7%)	原木・材木等の林産品 (87.8%)	壁紙・タイルなど 住宅用資材 (80.4%)	糸・反物などの繊維素材 (75.0%)
			下位5品目	生鮮食品 (2.2%)	その他の化学製品 (13.0%)	書籍・印刷物 (13.3%)	その他 (17.2%)	空容器・返送資材 (18.8%)
			上位5品目	ガソリン・軽油など 石油石炭製品 (100.0%)	生鮮食品 (97.8%)	その他の化学製品 (87.0%)	空容器・返送資材 (81.3%)	日用品 (70.4%)
口頭で依頼	1,022回	47.4%	下位5品目	宅配便・特積み貨物 (1.9%)	書籍・印刷物 (3.3%)	再生資源・スクラップ (5.9%)	原木・材木等の林産品 (7.0%)	合成樹脂・塗料など 化学性原料 (8.3%)
			上位5品目	鉱石・砂利・砂・石材等 の鉱産品 (100.0%)	宅配便・特積み貨物 (98.1%)	書籍・印刷物 (83.3%)	医薬品 (33.3%)	再生資源・スクラップ (23.5%)
事前連絡なし	334回	15.5%	下位5品目	加工食品 (0.4%)	金属部品・金属加工品 (半製品) (0.5%)	家電・民生用機械 (1.5%)	鋼材・建材などの 建築・建設用金属製品 (2.6%)	米・麦・穀物 (3.1%)
			上位5品目	加工食品 (0.4%)	金属部品・金属加工品 (半製品) (0.5%)	家電・民生用機械 (1.5%)	鋼材・建材などの 建築・建設用金属製品 (2.6%)	米・麦・穀物 (3.1%)
合 計	2,156回	100.0%						

- ・ドライバーの労働時間は、「最も長い運転者」と回答があった中で最も長い時間は、泊付き輸送の担当で、1日の拘束時間が24時間、1日の運転時間16時間、連続運転時間が8時間、1日の手待ち時間が6時間となっている。
- ・「平均的な運転者」の回答の平均時間は、1日の拘束時間が、泊付き輸送担当で10.7時間、日帰り輸送担当で11.0時間、両方担当で11.6時間と泊付き及び日帰りの両方を担当のほうが長い。1日の手待ち時間も泊付き輸送担当で1.0時間、日帰り輸送担当で1.7時間、両方担当で2.0時間と泊付き及び日帰りの両方を担当のほうが長い。

問4. ドライバーの労働時間の実態(平成27年7月実績)

労働時間の項目 (カッコ内は改善基準告示の概要)	「最も長い運転者」と回答があった中で最も長い時間			「平均的な運転者」の回答の平均時間		
	泊付きの輸送を 担当	日帰り輸送を 担当	泊付き及び日帰りの 両方を担当	泊付きの輸送を 担当	日帰り輸送を 担当	泊付き及び日帰りの 両方を担当
1か月の拘束時間 (293時間以内)	480時間	387時間	198時間	257.7時間	228.3時間	245.0時間
1日の拘束時間 (原則13時間以内、最長16時間)	24時間	22時間	9時間	10.7時間	11.0時間	11.6時間
1日の運転時間 (2日平均で1日当たり9時間以内)	16時間	18時間	7時間	9.7時間	5.2時間	6.0時間
1週間の運転時間 (2週平均で1週間当たり44時間以内)	70時間	60時間	39時間	48.3時間	29.3時間	32.8時間
連続運転時間 (4時間以内)	8時間	5時間	4時間	4.0時間	2.1時間	2.6時間
1日の手待ち時間	6時間	5時間	2時間	1.0時間	1.7時間	2.0時間
1か月の総労働時間	648時間	312時間	48時間	309.0時間	195.6時間	213.0時間
1か月の時間外労働時間	190時間	160時間	0時間	32.0時間	50.8時間	33.0時間

労働時間の項目	「最も短い運転者」と回答があった中で最も短い時間			「平均的な運転者」の回答の平均時間		
	泊付きの輸送を 担当	日帰り輸送を 担当	泊付き及び日帰りの 両方を担当	泊付きの輸送を 担当	日帰り輸送を 担当	泊付き及び日帰りの 両方を担当
休息期間 (継続8時間以上)	1時間	1時間	15時間	6.0時間	5.0時間	7.4時間

※「泊付きの輸送」とは、アンケート調査票問4.の勤務体系にある「長距離貨物輸送」を指す。

・ドライバーの不足状況は、全体で「不足している」が 50.0%、「不足していない」が 26.9%。不足している場合は、1 社平均で 2.9 人の不足となっている。
 ・都道府県別にみると、不足が 90%を超えるところがある一方、50%を切るところもあるなど、差がみられる。

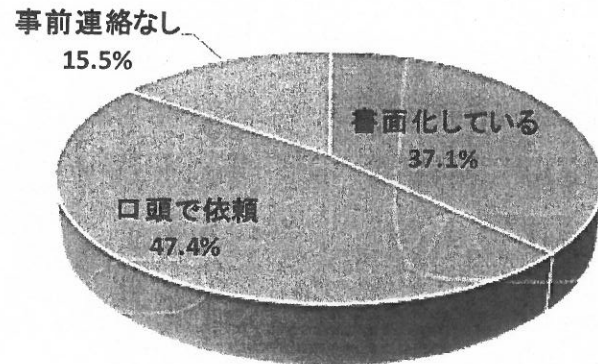
問5-1.
ドライバーの不足状況

(回答26件)	不足している	不足していない	わからない・どちらともいえない	合 計	不足している人数 (1社平均)
5台以下	-	-	-	-	-
6～10台	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	-
11～20台	75.0%	12.5%	12.5%	100.0%	1.5人
21～50台	30.8%	46.2%	23.1%	100.0%	3.6人
51～100台	75.0%	0.0%	25.0%	100.0%	3.7人
101台以上	-	-	-	-	-
全 体	50.0%	26.9%	23.1%	100.0%	2.9人

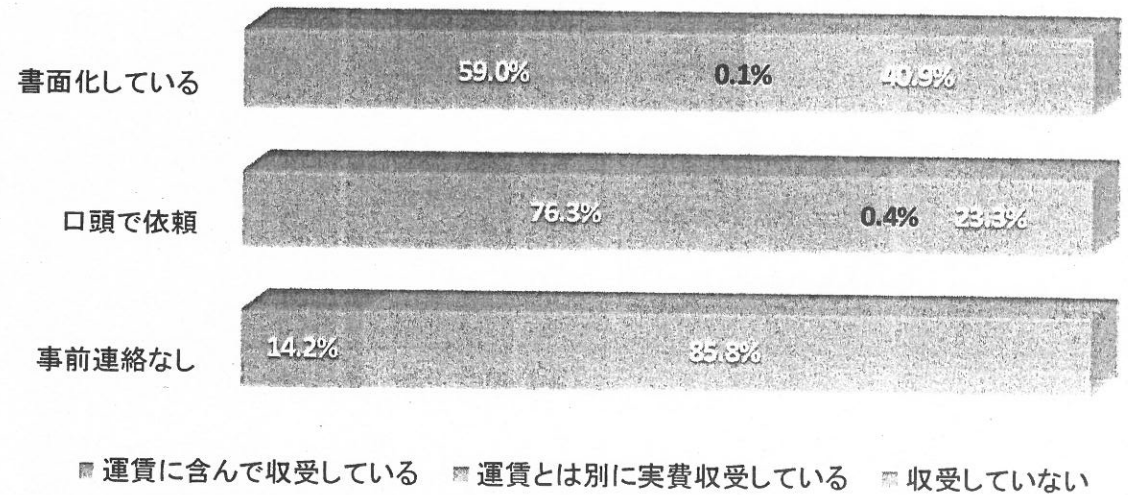
都道府県	不足の割合	不足人数 (1社平均)	都道府県	不足の割合	不足人数 (1社平均)	都道府県	不足の割合	不足人数 (1社平均)
北海道	53.5%	5.1人	長野県	72.7%	4.8人	岡山県	70.0%	3.4人
青森県	75.9%	4.5人	富山県	80.0%	4.0人	広島県	78.6%	6.0人
岩手県	80.0%	4.3人	石川県	83.3%	4.6人	山口県	81.0%	2.1人
宮城県	85.0%	3.3人	福井県	87.5%	3.8人	徳島県	65.2%	2.9人
秋田県	80.0%	2.5人	岐阜県	57.9%	8.9人	香川県	72.0%	3.1人
山形県	75.0%	4.0人	静岡県	75.0%	3.6人	愛媛県	65.7%	4.0人
福島県	96.7%	5.0人	愛知県	83.9%	7.4人	高知県	55.6%	3.7人
茨城県	55.6%	6.3人	三重県	60.6%	3.3人	福岡県	77.8%	3.5人
栃木県	65.2%	2.5人	滋賀県	54.8%	2.6人	佐賀県	74.3%	4.2人
群馬県	85.7%	4.0人	京都府	68.0%	3.7人	長崎県	72.4%	3.9人
埼玉県	71.4%	5.7人	大阪府	45.7%	4.2人	熊本県	63.6%	3.2人
千葉県	75.9%	3.9人	兵庫県	83.3%	6.4人	大分県	56.7%	2.8人
東京都	60.0%	4.6人	奈良県	50.0%	2.9人	宮崎県	76.2%	4.3人
神奈川県	68.4%	3.5人	和歌山県	44.4%	3.6人	鹿児島県	91.7%	3.3人
山梨県	57.1%	2.8人	鳥取県	47.6%	4.6人	沖縄県	56.5%	5.2人
新潟県	81.0%	7.9人	島根県	61.1%	2.6人	全 体	68.8%	4.2人

5. 荷役の書面化、荷役料金収受の状況

荷役に関する書面化の有無の状況



荷役に対する書面化の有無と荷役料金の収受の有無の関係

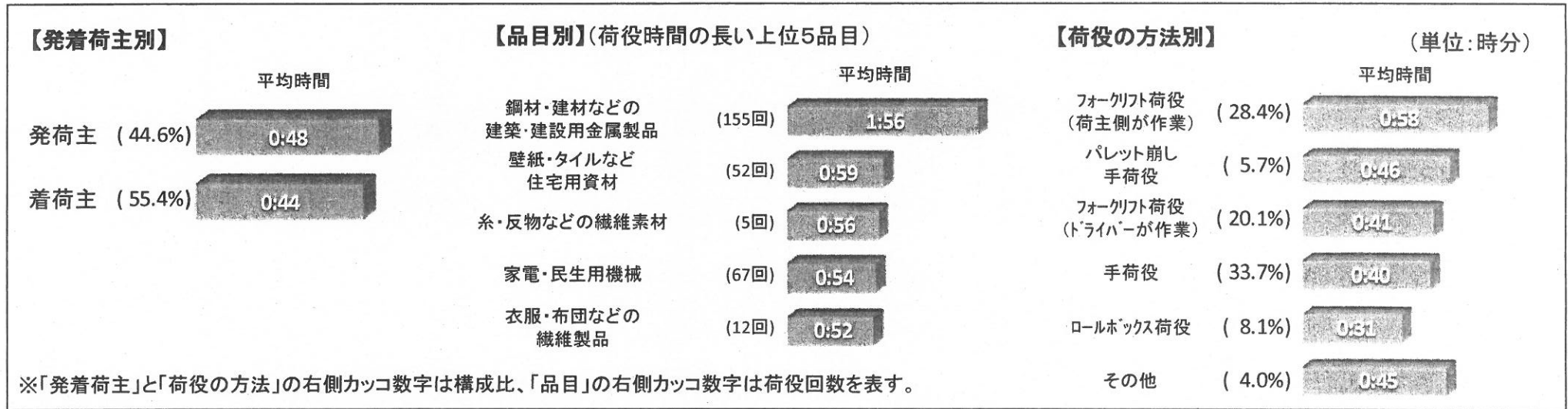


荷役料金の収受の有無と各項目の上位5品目

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
運賃に含んで収受している	生鮮食品	完成自動車・オートバイ	機械ユニット・半製品	ガソリン・軽油など 石油石炭製品	鋼材・建材などの 建築・建設用金属製品
運賃とは別に実費収受している	再生資源・スクラップ	鉄鋼厚板・金属薄板 ・地金等金属素材	飲料・酒	加工食品	
収受していない	鉱石・砂利・砂・石材等 の鉱産品	宅配便・特積み貨物	合成樹脂・塗料など 化学性原料	書籍・印刷物	その他の化学製品

6. 荷役、付帯作業の発生状況

荷役時間の発生状況



その他の付帯作業の内容と発生している割合の高い上位5品目

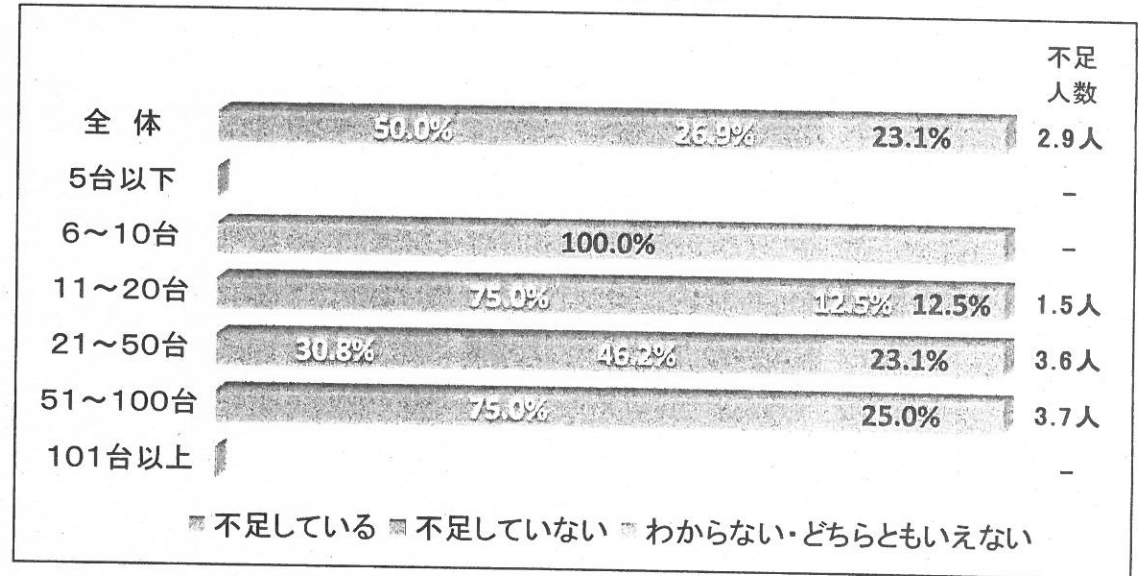
付帯作業を伴う荷役作業回数 (870回)	件数	割合	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
検品	634件	72.9%	完成自動車・オートバイ	生鮮食品	その他の化学製品	加工食品	金属部品・金属加工品 (半製品)
保管場所までの横持ち運搬	590件	67.8%	ガソリン・軽油など 石油石炭製品	生鮮食品	加工食品	金属部品・金属加工品 (半製品)	紙・パルプ
商品仕分け	82件	9.4%	その他の化学製品	書籍・印刷物	金属部品・金属加工品 (半製品)	プラスチック性部品・加工 品、ゴム性部品・加工品	飲料・酒
納品場所の整理	61件	7.0%	飲料・酒	その他の化学製品	金属部品・金属加工品 (半製品)	加工食品	プラスチック性部品・加工 品、ゴム性部品・加工品
資材、廃材等の回収	57件	6.6%	飲料・酒	書籍・印刷物			
棚入れ	31件	3.6%	飲料・酒	衣服・布団などの 繊維製品	プラスチック性部品・加工 品、ゴム性部品・加工品	米・麦・穀物	鉄鋼厚板・金属薄板 ・地金等金属素材
ラベル貼り	1件	0.1%	その他				
その他	2件	0.2%	その他の化学製品				

7. 事業者調査結果

労働時間の実態(平成 27 年 7 月)

労働時間の項目 (カッコ内は改善基準告示の概要)	平均時間		
	泊付きの 輸送を 担当	日帰り 輸送を 担当	泊付き及び 日帰りの 両方を担当
1 か月の拘束時間 (293時間以内)	257.7時間	228.3時間	245.0時間
1 日の拘束時間 (原則13時間以内、最長16時間)	10.7時間	11.0時間	11.6時間
1 日の運転時間 (2日平均で1日当たり9時間以内)	9.7時間	5.2時間	6.0時間
1 週間の運転時間 (2週平均で1週間当たり44時間以内)	48.3時間	29.3時間	32.8時間
連続運転時間 (4時間以内)	4.0時間	2.1時間	2.6時間
1 日の手待ち時間	1.0時間	1.7時間	2.0時間
1 か月の総労働時間	309.0時間	195.6時間	213.0時間
1 か月の時間外労働時間	32.0時間	50.8時間	33.0時間
休息期間 (継続8時間以上)	6.0時間	5.0時間	7.4時間

ドライバーの不足状況



ドライバーが不足している場合の対応

